



住宅火災の発生を防ぎましょう！

令和3年1月中に札幌市やその他の市町村で住宅火災による死者が相次いで発生しています。新型コロナウイルス（Covid19）の影響で、外出を控えて家で過ごす方が増えていると思いますが、普段よりも家にいる時間が長くなることによって火気器具等の使用頻度が多くなり、火災発生の危険も高くなると思われます。

村民の皆さまには、火災を防ぐポイントを確認していただき、火災を発生させないよう心掛けていただきたいと思います。

住宅防火「いのちを守る7つのポイント」

～3つの習慣・4つの対策～

「3つの習慣」

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

「4つの対策」

- 1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- 4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。